

『営業地区内企業の景気動向調査』調査結果

1. 調査内容 平成20年 4月～ 6月期の実績
平成20年 7月～ 9月期の予想
2. 調査対象 当金庫営業地域内の企業 合計 60社
(業種別内訳) 製造業 21社 卸売業 4社
小売業 13社 サービス業 6社
建設業 12社 不動産業 4社
3. 調査担当 江差信用金庫 業務推進部

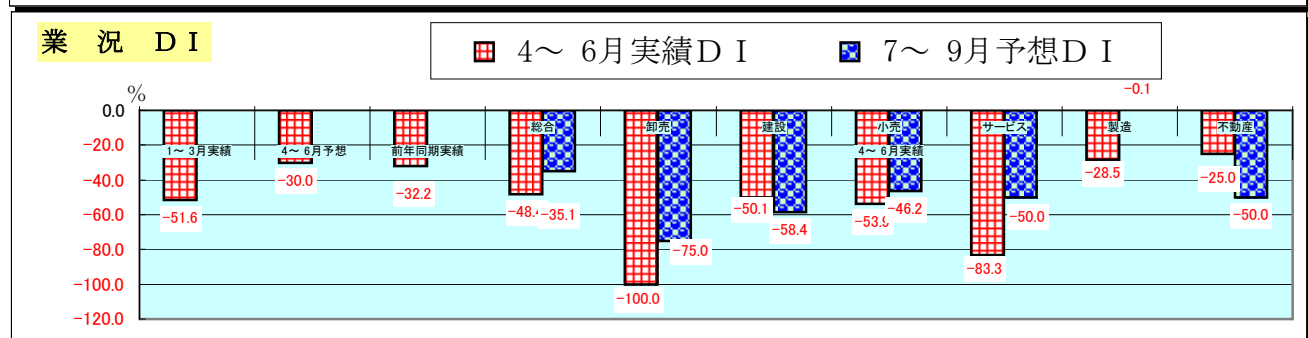
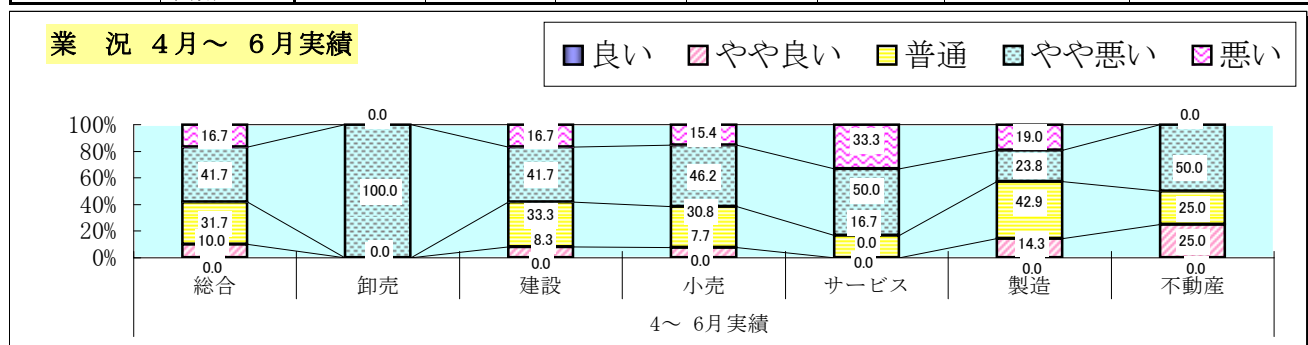
概況	P. 1
前期に比べた売上高の動き	P. 2
前期に比べた受注残・施工高の動き	P. 3
前期に比べた収益の動き	P. 4
前期に比べた販売価格（料金価格）の動き	P. 5
前期に比べた仕入価格の動き	P. 6
前期に比べた在庫の動き	P. 7
前期に比べた資金繰りの動き	P. 8
前年同期に比べた売上額の動き	P. 9
前年同期に比べた収益の動き	P. 10
前年同期に比べた販売価格の動き	P. 11
前期に比べた残業時間の動き	P. 12
前期に比べた人手の動き	P. 13
前期に比べた借入金の動き及び難易度	P. 14
前期に比べた設備投資の動き	P. 15
前期に比べた設備投資の実施と予定状況	P. 16
経営上の問題点	P. 17
当面の重点経営施策	P. 18
特別調査（正規社員の採用状況等について）	P. 19
特別調査（正規社員の採用状況等について）	P. 20

※ 計数等については、四捨五入しているため、合致しない場合もある。

1. 概 況

『営業地区内企業の景気動向調査』調査結果

概 況	良い	やや良い	普通	やや悪い	悪い	4～6月実績D I	7～9月予想D I
1～3月実績						-51.6	
4～6月予想						-30.0	
前年同期実績						-32.2	
4～6月実績総合	0.0	10.0	31.7	41.7	16.7	-48.4	-35.1
卸売	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	-100.0	-75.0
建設	0.0	8.3	33.3	41.7	16.7	-50.1	-58.4
小売	0.0	7.7	30.8	46.2	15.4	-53.9	-46.2
サービス	0.0	0.0	16.7	50.0	33.3	-83.3	-50.0
製造	0.0	14.3	42.9	23.8	19.0	-28.5	-0.1
不動産	0.0	25.0	25.0	50.0	0.0	-25.0	-50.0



◇ [当金庫の取引先からみた中小企業の景況]

平成20年4月～6月期の業況判断D Iで▲48.4と1～3月期(前期)に比べ3.2ポイント改善となり、前年同期比では16.2ポイント悪化しました。

今期の売上額判断D Iは▲16.7と、前期比36.7ポイント改善がみられ、収益判断D Iも前期比15.8ポイント良化の▲43.3となりました。

平成20年 7月～9月期(来期)の予想業況判断D Iは▲35.1と、今期実績比13.3ポイント改善が見込まれており、良化するものとみられます。

◇ [全国の信用金庫の窓口からみた中小企業の景況] (信金中央金庫総合研究所調べ)

平成20年4～6月期(今期)の業況判断D Iは、1～3月期(前期)比2.4ポイント低下して▲27.6となりました。

前期の業況判断D Iの▲25.2からさらに悪化しており、中小企業の業況は悪化傾向が続いています。業種別の業況判断D Iは、6業種のうち卸売業とサービス業が前期に比べて小幅改善したが、その他の4業種は悪化しました。中でも建設業の悪化幅が最も大きくなっています。

収益面では、前年同期比売上額及び収益の判断D Iが、それぞれ▲19.5、▲31.1と、ともに前期比悪化となりました。一方、設備投資実施企業割合は19.5%と前期比1.4ポイント上昇しました。

08年7月～9月期(来期)の予想業況判断D Iは、今期実績比0.4ポイント改善の▲27.2にとどまり、引き続き低調な見通しとなっています。

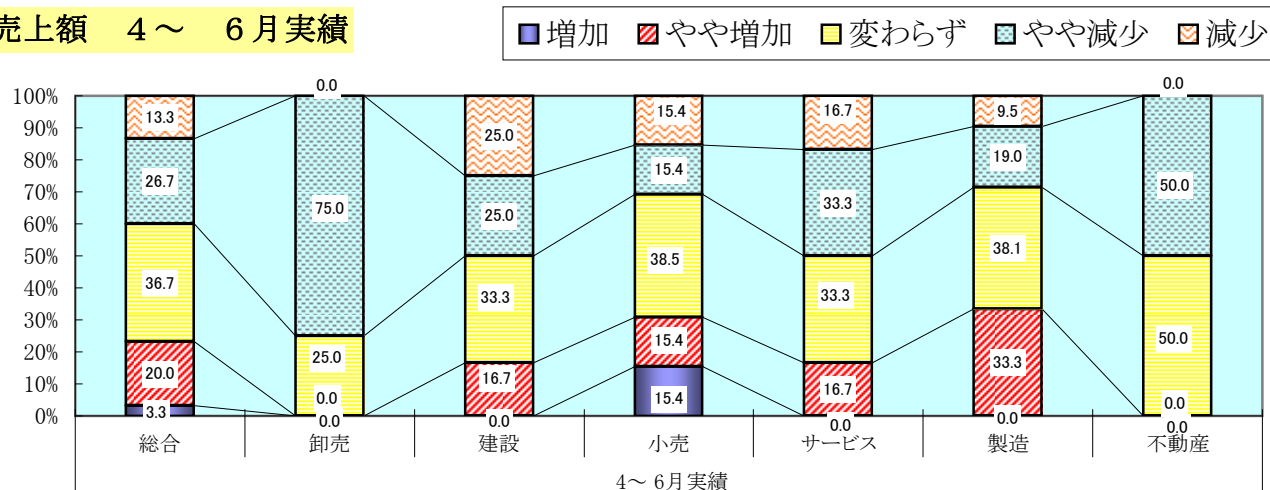
《注》DI(判断指数) …「増加・やや増加」「上昇・やや上昇」と回答した企業の全体に占める構成比から「減少・やや減少」「下降・やや下降」と回答した企業数の構成比を差し引いた数値

2. 前期に比べた動き

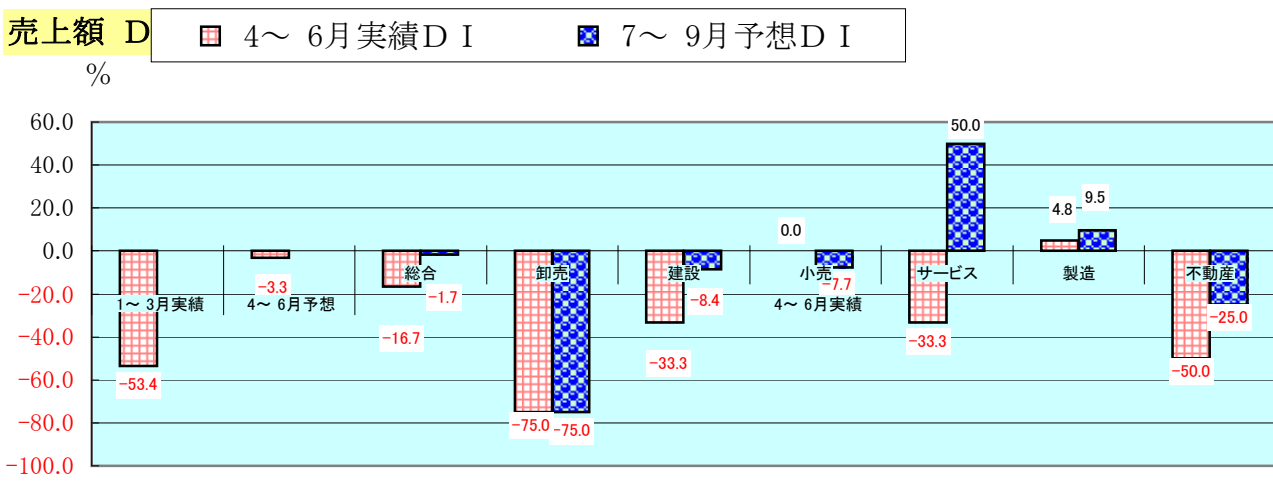
『 (1) 売上額の動き

売上額	増加	やや増加	変わらず	やや減少	減少	4～6月実績D I	7～9月予想D I
1～3月実績						-53.4	
4～6月予想						-3.3	
4～6月実績 総合	3.3	20.0	36.7	26.7	13.3	-16.7	-1.7
卸売	0.0	0.0	25.0	75.0	0.0	-75.0	-75.0
建設	0.0	16.7	33.3	25.0	25.0	-33.3	-8.4
小売	15.4	15.4	38.5	15.4	15.4	0.0	-7.7
サービス	0.0	16.7	33.3	33.3	16.7	-33.3	50.0
製造	0.0	33.3	38.1	19.0	9.5	4.8	9.5
不動産	0.0	0.0	50.0	50.0	0.0	-50.0	-25.0

売上額 4～6月実績



売上額 D



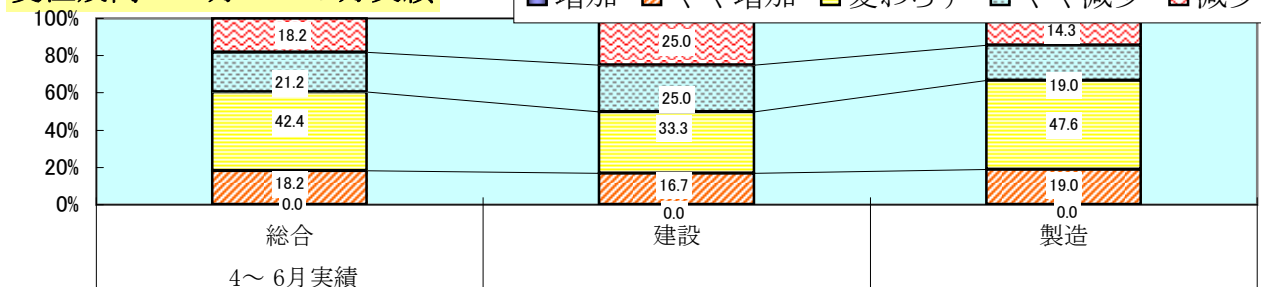
- 前期に比べて売上額が「増加」「やや増加」した企業は全体の23.3%、「減少」「やや減少」した企業は40.0%を示し、D Iは▲16.7となりました。
- 今期実績は、前期実績D I ▲53.4から36.7ポイント改善を示したものの、前回調査における今期の予想D I 3.3からは13.4ポイント悪化を示しました。
- 業種別の今期D Iは、製造業のみが増加を示しました。
- 7～9月期の売上額予想D Iは▲1.7で、4～6月実績より15.0ポイント上昇を予想しています。

(2) 受注残・施工高の動き

『営業地区内企業の景気動向調査』調査結果

受注残高	増加	やや増加	変わらず	やや減少	減少	4～6月実績D I	7～9月予想D I
1～3月実績						-69.8	
4～6月予想						18.1	
4～6月実績 総合	0.0	18.2	42.4	21.2	18.2	-21.2	-15.2
建設	0.0	16.7	33.3	25.0	25.0	-33.3	-33.4
製造	0.0	19.0	47.6	19.0	14.3	-14.3	-4.8

受注残高 4月～6月実績

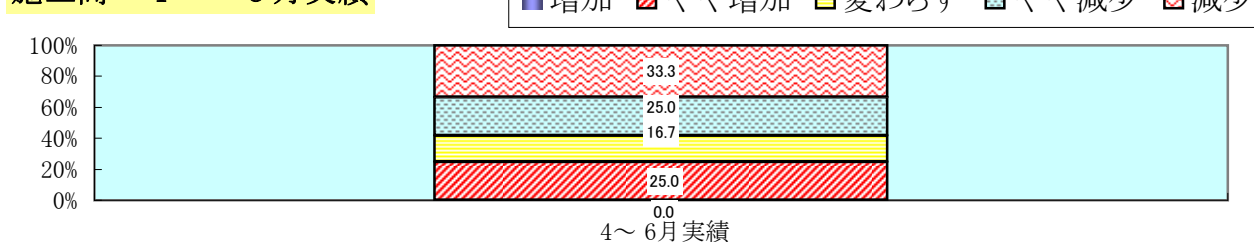


受注残 DI

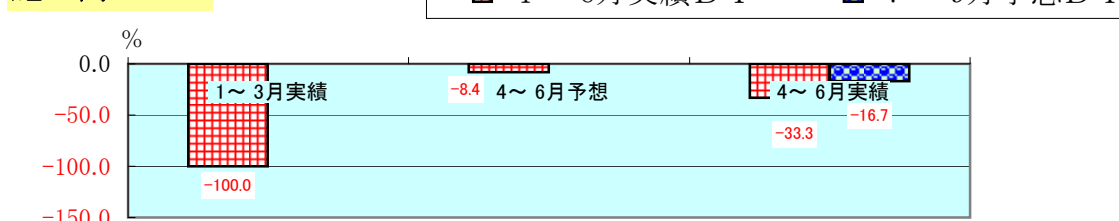


施工高	増加	やや増加	変わらず	やや減少	減少	4～6月実績D I	7～9月予想D I
1～3月実績						-100.0	
4～6月予想						-8.4	
4～6月実績	0.0	25.0	16.7	25.0	33.3	-33.3	-16.7

施工高 4～6月実績



施工高 DI



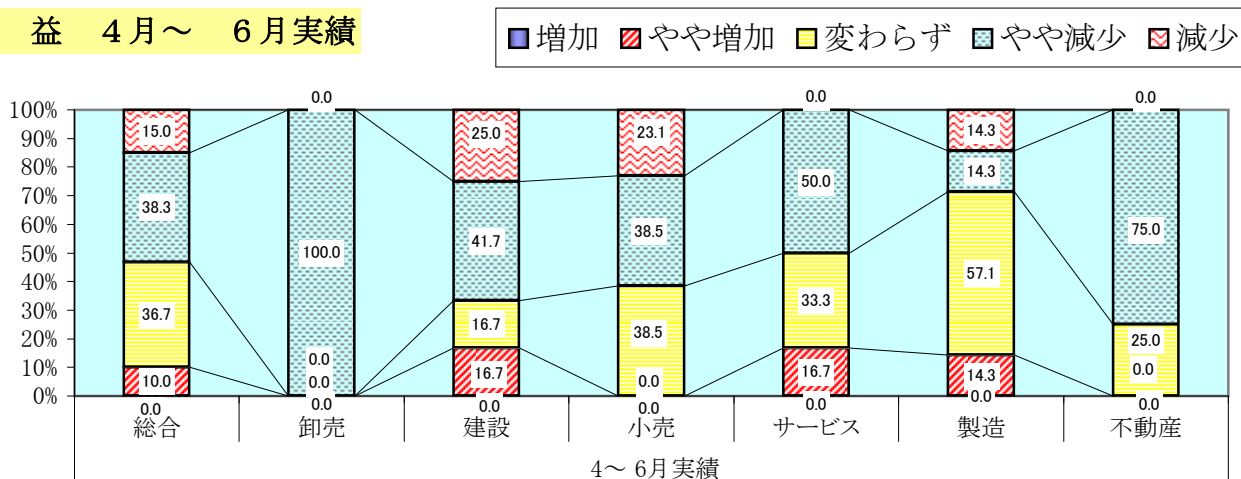
- 受注残(製造業、建設業のみ)DIは▲21.2で前期実績のDI ▲69.8に対し48.6ポイント改善し、前期調査における今期の予想DI 18.1に対しては39.3ポイント悪化を示しました。
また、7～9月期の受注残予想DIは▲15.2で、今期実績対比6.0ポイント上昇を予想しています。
- 施工高(建設業のみ)DIは▲33.3で、前期実績のDI ▲100.0に対し66.7ポイント改善し、前回調査における今期予想DI ▲8.4に対しては24.9ポイント悪化を示しました。
また、7～9月期の施工高予想DIは▲16.7で、今期実績対比16.6ポイント増上昇を予想しています。

(3) 収益の動き

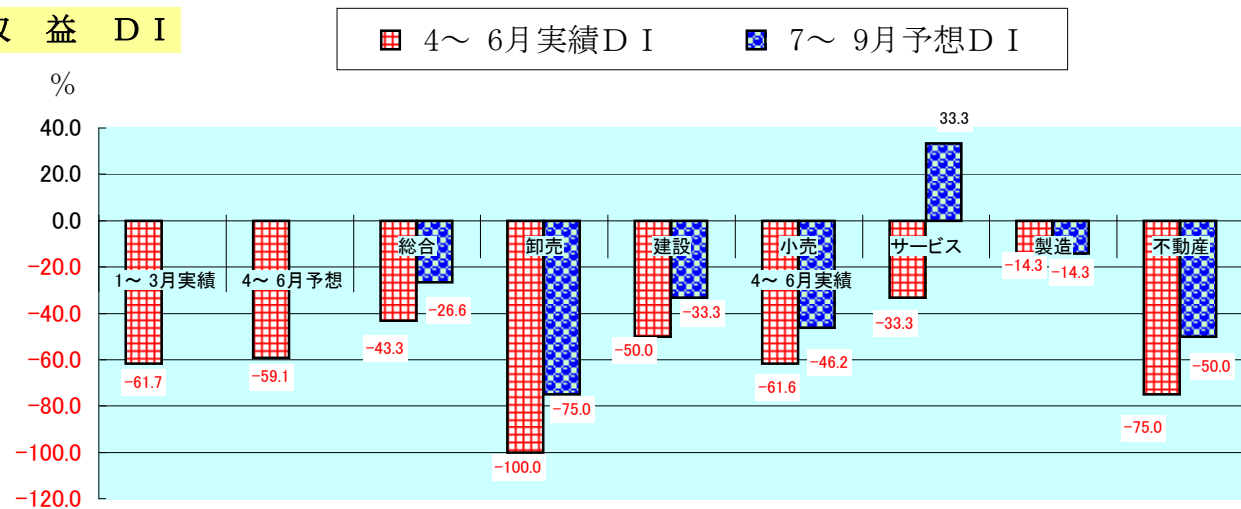
『営業地区内企業の景気動向調査』調査結果

収益の動き		増加	やや増加	変わらず	やや減少	減少	4～6月実績D I	7～9月予想D I
1～3月実績							-61.7	
4～6月予想							-59.1	
4～6月実績		0.0	10.0	36.7	38.3	15.0	-43.3	-26.6
	卸売	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	-100.0	-75.0
	建設	0.0	16.7	16.7	41.7	25.0	-50.0	-33.3
	小売	0.0	0.0	38.5	38.5	23.1	-61.6	-46.2
	サービス	0.0	16.7	33.3	50.0	0.0	-33.3	33.3
	製造	0.0	14.3	57.1	14.3	14.3	-14.3	-14.3
	不動産	0.0	0.0	25.0	75.0	0.0	-75.0	-50.0

収益 4月～6月実績



収益 D I

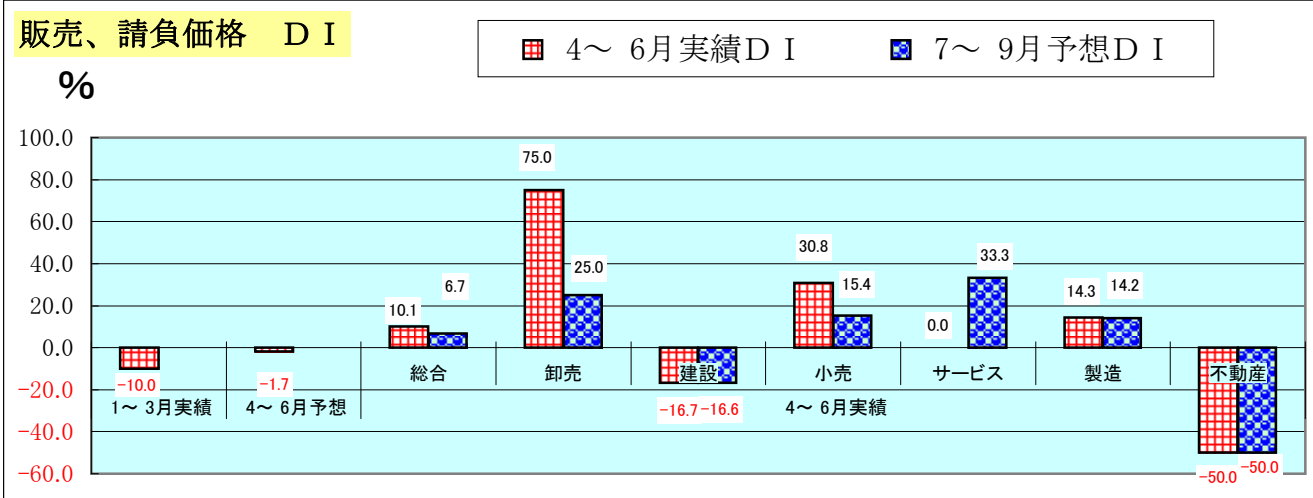
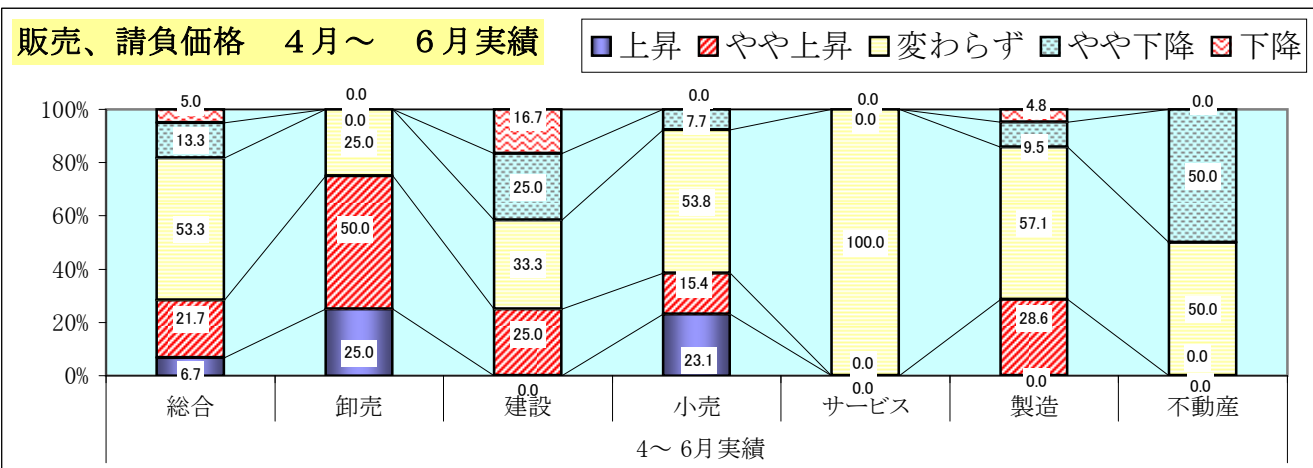


- 前期に比べて収益が「増加」「やや増加」した企業は10.0%、「やや減少」「減少」した企業は53.3%でD Iは▲43.3となりました。
- 今期実績は、前期実績D I ▲61.7から18.4ポイント上昇を示し、前回調査における今期の予想D I ▲59.1に対しても15.8ポイントの上昇を示しました。
- 今期D Iは、全ての業種で減少を示しています。
- 7～9月期の収益予想D Iは▲26.6で、4～6月期実績対比16.7ポイント上昇を予想しています。

(4) 販売価格（料金価格・請負価格）の動き

『営業地区内企業の景気動向調査』調査結果

販売価格	上昇	やや上昇	変わらず	やや下降	下降	4～6月実績D I	7～9月予想D I
1～3月実績						-10.0	
4～6月予想						-1.7	
4～6月実績							
総合	6.7	21.7	53.3	13.3	5.0	10.1	6.7
卸売	25.0	50.0	25.0	0.0	0.0	75.0	25.0
建設	0.0	25.0	33.3	25.0	16.7	-16.7	-16.6
小売	23.1	15.4	53.8	7.7	0.0	30.8	15.4
サービス	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	33.3
製造	0.0	28.6	57.1	9.5	4.8	14.3	14.2
不動産	0.0	0.0	50.0	50.0	0.0	-50.0	-50.0



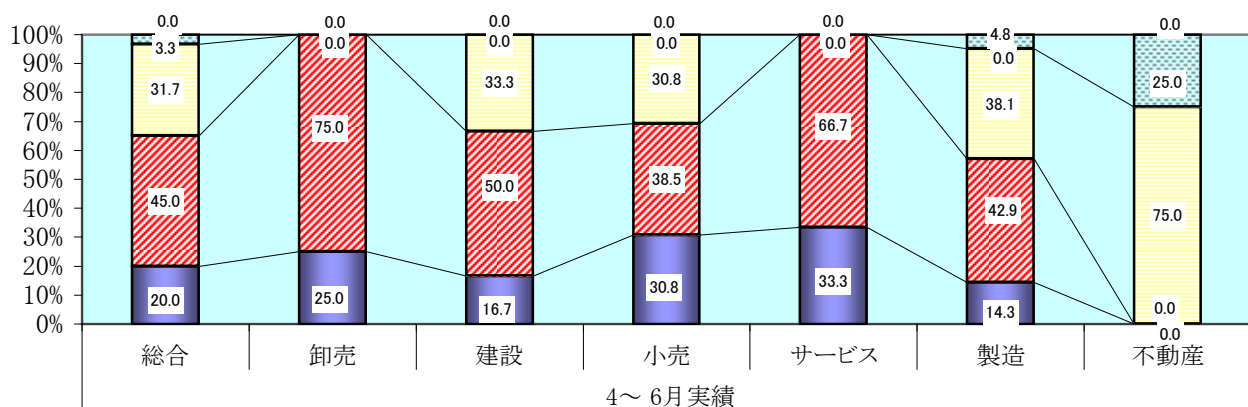
- 前期に比べて販売価格が「上昇」「やや上昇」と回答している企業が28.4%、「やや下降」「下降」と回答している企業が18.3%となり、D Iは10.1となりました。
- 今期実績は、前期実績D I ▲10.0から20.1ポイント上昇し、前回調査における今期の予想D I ▲1.7よりも11.8ポイント上昇を示しました。
- 業種別で今期D Iは、建設・不動産が下降を示したものの、他の業種では、上昇を示しました。
- 7～9月期の販売価格予想D Iは6.7で、4～6月期実績対比3.4ポイント下降を予想しています。

(5) 仕入価格（原材料価格）の動き

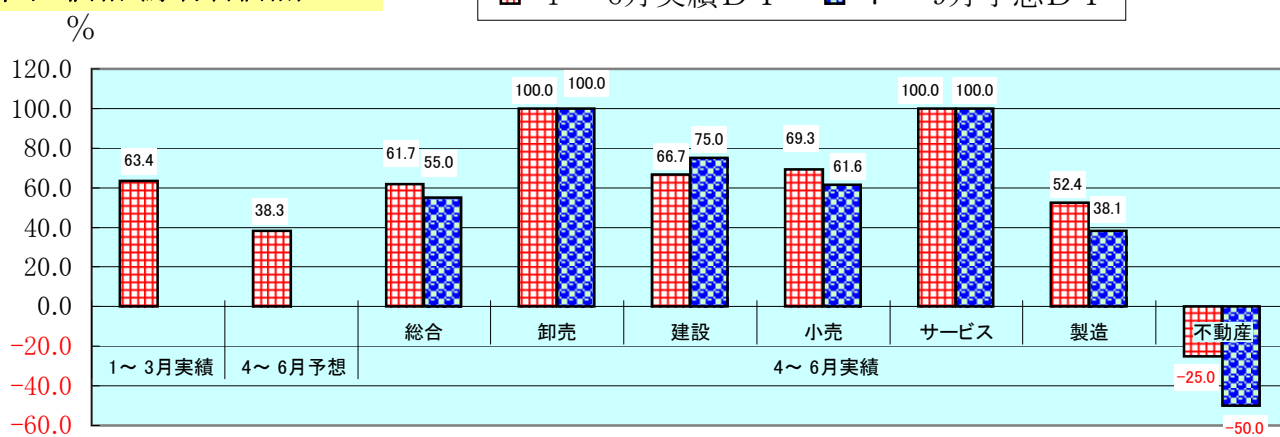
『営業地区内企業の景気動向調査』調査結果

仕入価格	上昇	やや上昇	変わらず	やや下降	下降	4～6月実績D I	7～9月予想D I
1～3月実績						63.4	
4～6月予想						38.3	
4～6月実績 総合	20.0	45.0	31.7	3.3	0.0	61.7	55.0
卸売	25.0	75.0	0.0	0.0	0.0	100.0	100.0
建設	16.7	50.0	33.3	0.0	0.0	66.7	75.0
小売	30.8	38.5	30.8	0.0	0.0	69.3	61.6
サービス	33.3	66.7	0.0	0.0	0.0	100.0	100.0
製造	14.3	42.9	38.1	4.8	0.0	52.4	38.1
不動産	0.0	0.0	75.0	25.0	0.0	-25.0	-50.0

仕入価格（原材料価格） 4月～6月実績



仕入価格（原材料価格）D I

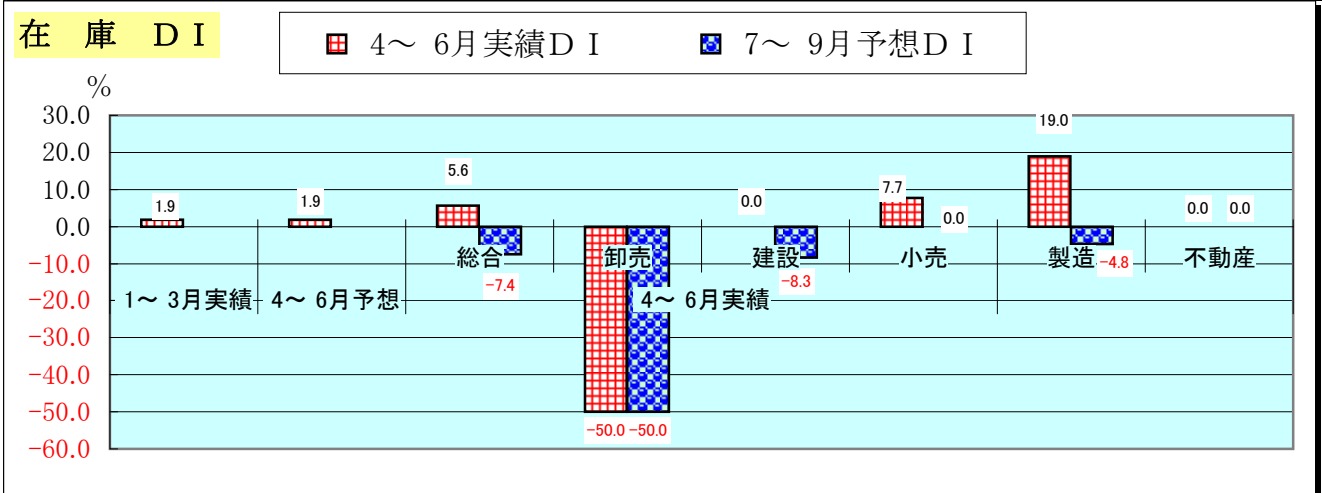
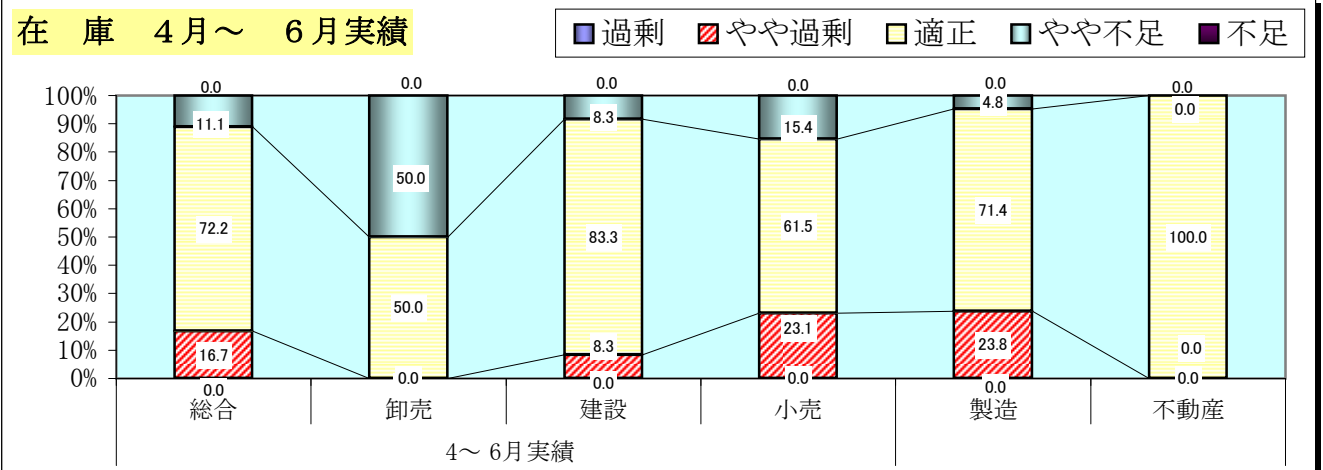


- 前期に比べて仕入価格が「上昇」「やや上昇」と回答している企業が65.0%、「やや下降」「下降」と回答している企業が3.3%となり、今期実績D Iは61.7となりました。
- 今期実績は、前期実績D I 63.4から1.7ポイント下降し、前回調査における今期の予想D I 38.3よりも23.4ポイント上昇を示しました。
- 業種別で今期実績D Iは不動産業を除き上昇を示しました。
- 7～9月期の予想D Iは55.0で、4～6月期実績対比6.7ポイント下降を予想しています。

(6) 在庫の動き

『営業地区内企業の景気動向調査』調査結果

在庫	過剰	やや過剰	適正	やや不足	不足	4～6月実績D I	7～9月予想D I
1～3月実績						1.9	
4～6月予想						1.9	
4～6月実績 総合	0.0	16.7	72.2	11.1	0.0	5.6	-7.4
卸売	0.0	0.0	50.0	50.0	0.0	-50.0	-50.0
建設	0.0	8.3	83.3	8.3	0.0	0.0	-8.3
小売	0.0	23.1	61.5	15.4	0.0	7.7	0.0
製造	0.0	23.8	71.4	4.8	0.0	19.0	-4.8
不動産	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0

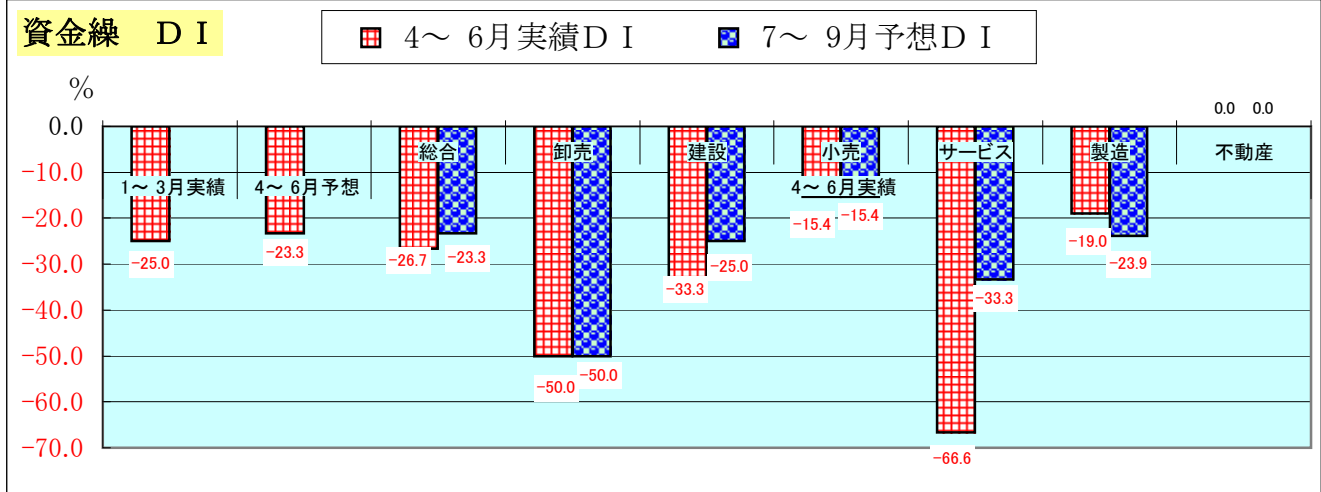
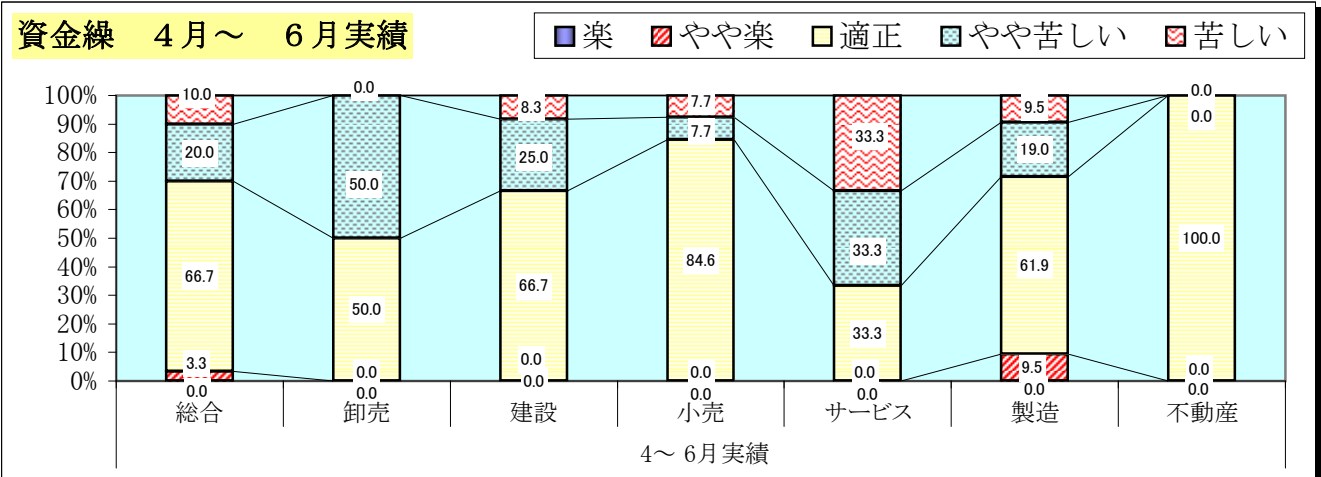


- 前期に比べて在庫（サービス業を除く）が「過剰」「やや過剰」と回答している企業が16.7%、「やや不足」「不足」と回答している企業が11.1%となり、今期D Iは5.6となりました。
- 今期実績は、前期実績D I 1.9から3.7ポイント上昇し、前回における今期の予想D I 1.9に対しても3.7ポイント上昇を示しました。
- 業種別で今期実績D Iは、卸売業が不足を示し、製造・小売業は過剰となっています。
- 7～9月期の予想D Iは ▲7.4で、4～6月期実績対比13.0ポイント不足を予想しています。

(7) 資金繰りの動き

『営業地区内企業の景気動向調査』調査結果

資金繰り	楽	やや楽	適正	やや苦しい	苦しい	4～6月実績D I	7～9月予想D I
1～3月実績						-25.0	
4～6月予想						-23.3	
4～6月実績 総合	0.0	3.3	66.7	20.0	10.0	-26.7	-23.3
卸売	0.0	0.0	50.0	50.0	0.0	-50.0	-50.0
建設	0.0	0.0	66.7	25.0	8.3	-33.3	-25.0
小売	0.0	0.0	84.6	7.7	7.7	-15.4	-15.4
サービス	0.0	0.0	33.3	33.3	33.3	-66.6	-33.3
製造	0.0	9.5	61.9	19.0	9.5	-19.0	-23.9
不動産	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0

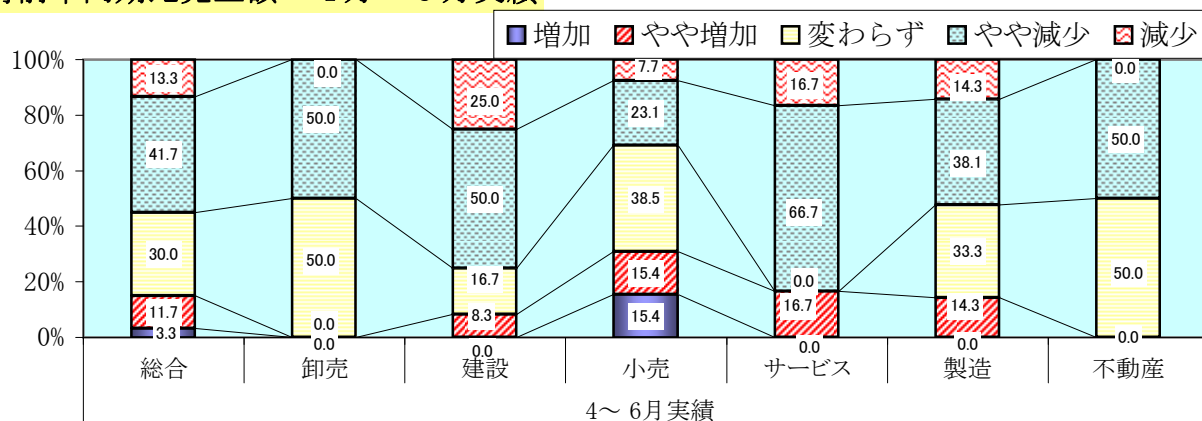


- 前期に比べて資金繰りが「楽」「やや楽」と回答している企業が3.3%、「やや苦しい」「苦しい」と回答している企業が30.0%となり、今期D Iは▲26.7となりました。
- 今期実績は、前期実績D I ▲25.0から1.7ポイント悪化を示し、前回調査における今期の予想D I ▲23.3に対しても▲3.4ポイント悪化を示しました。
- 業種別で今期実績D Iは、不動産業以外資金繰りは苦しい傾向にあります。
- 7～9月期の予想D Iは▲23.3で、4～6月期実績に比べ3.4ポイントの改善を予想しています。

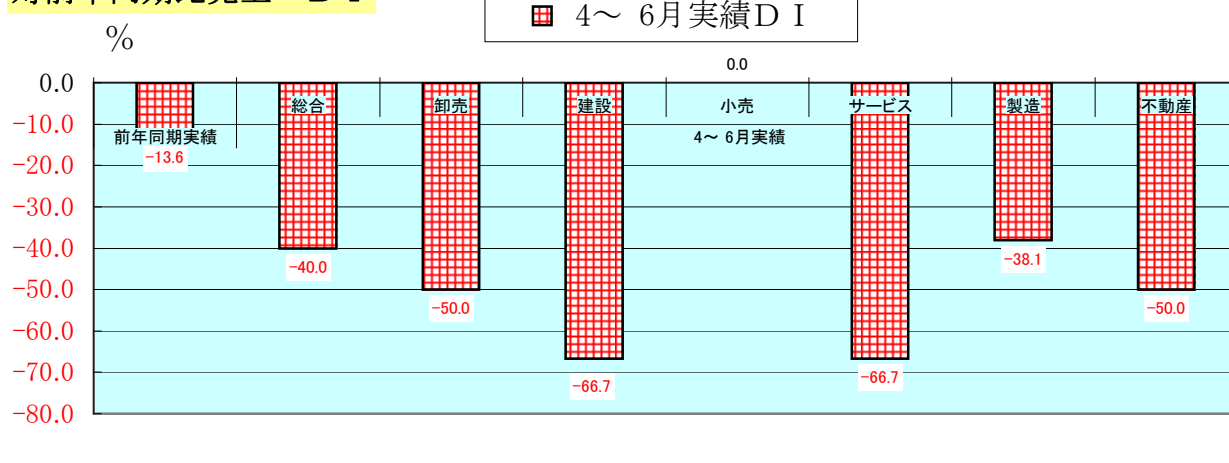
『 3. 対前年同期に比べた動き (1) 売上

対前年同期比売上	増加	やや増加	変わらず	やや減少	減少	4～6月実績D I
前年同期実績						-13.6
4～6月実績 総合	3.3	11.7	30.0	41.7	13.3	-40.0
卸売	0.0	0.0	50.0	50.0	0.0	-50.0
建設	0.0	8.3	16.7	50.0	25.0	-66.7
小売	15.4	15.4	38.5	23.1	7.7	0.0
サービス	0.0	16.7	0.0	66.7	16.7	-66.7
製造	0.0	14.3	33.3	38.1	14.3	-38.1
不動産	0.0	0.0	50.0	50.0	0.0	-50.0

対前年同期比売上額 4月～6月実績



対前年同期比売上 D I



- 前年同期に比べた売上実績については、「増加」「やや増加」と回答している企業が15.0%、「やや減少」「減少」と回答している企業が55.0%となり、今期D Iは▲40.0となりました。
- 今期実績は前年同期実績D I ▲13.6に対し26.4ポイントの下降を示しました。
- 業種別では、小売業を除き減少傾向が窺われます。

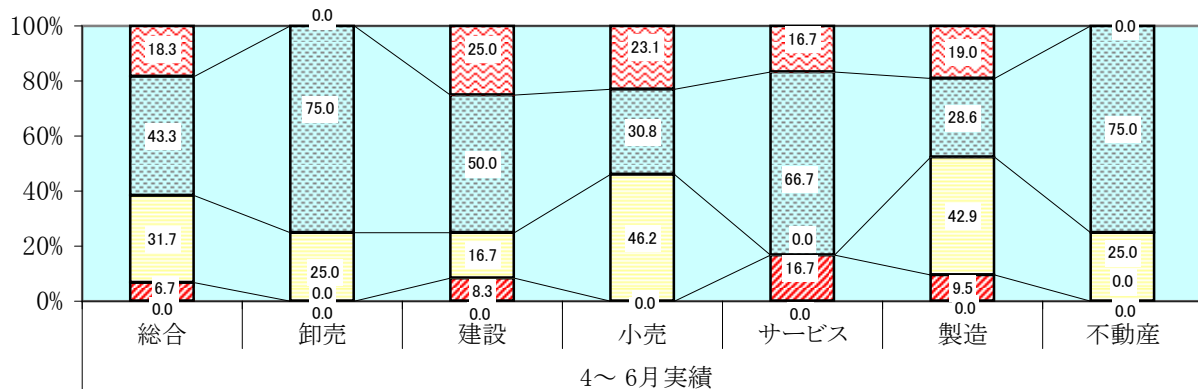
(2) 収益

『営業地区内企業の景気動向調査』調査結果

対前年同期比収益	増加	やや増加	変わらず	やや減少	減少	4～6月実績D I
前年同期実績						-15.2
4～6月実績						
総合	0.0	6.7	31.7	43.3	18.3	-54.9
卸売	0.0	0.0	25.0	75.0	0.0	-75.0
建設	0.0	8.3	16.7	50.0	25.0	-66.7
小売	0.0	0.0	46.2	30.8	23.1	-53.9
サービス	0.0	16.7	0.0	66.7	16.7	-66.7
製造	0.0	9.5	42.9	28.6	19.0	-38.1
不動産	0.0	0.0	25.0	75.0	0.0	-75.0

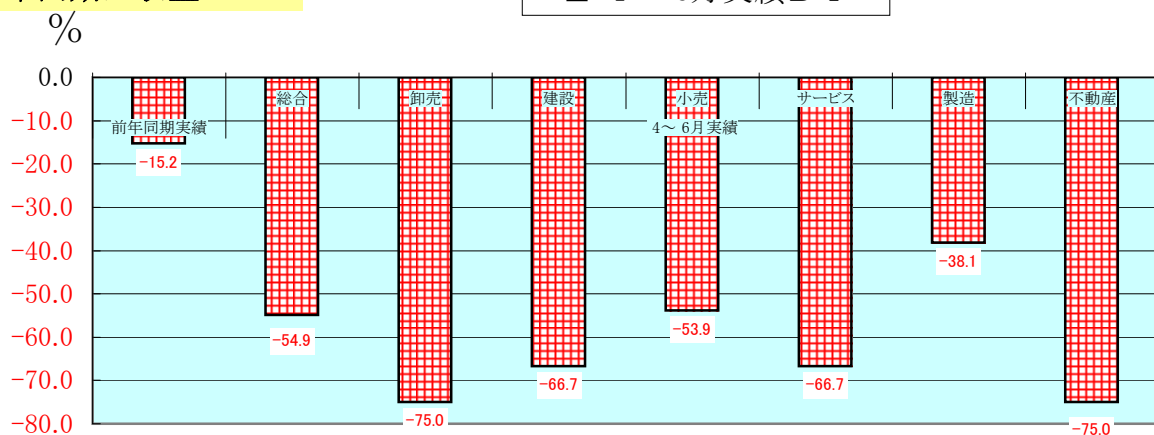
対前年同期比収益 4～6月実績

■ 増加 ■ やや増加 □ 変わらず ■ やや減少 ■ 減少



対前年同期比収益 D I

■ 4～6月実績D I



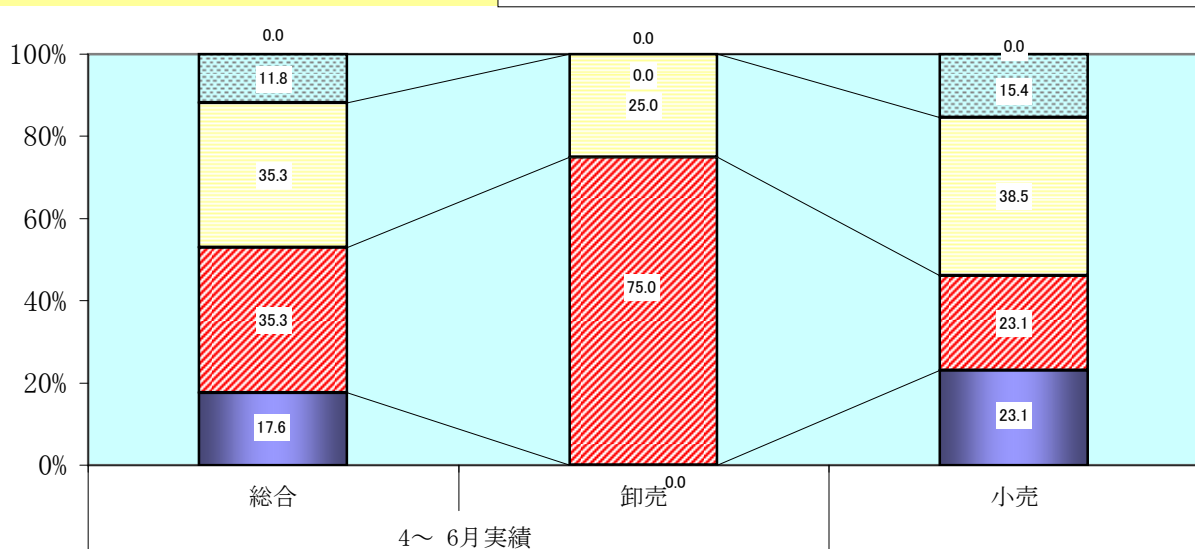
- 収益については、「増加」「やや増加」と回答している企業が6.7%、「やや減少」「減少」と回答している企業が61.6%となり、今期D Iは▲54.9となりました。
- 今期実績は前年同期実績D I ▲15.2に対し、39.7ポイント悪化しました。
- 業種別では、全ての業種で減少傾向となっています。

(3) 販売価格

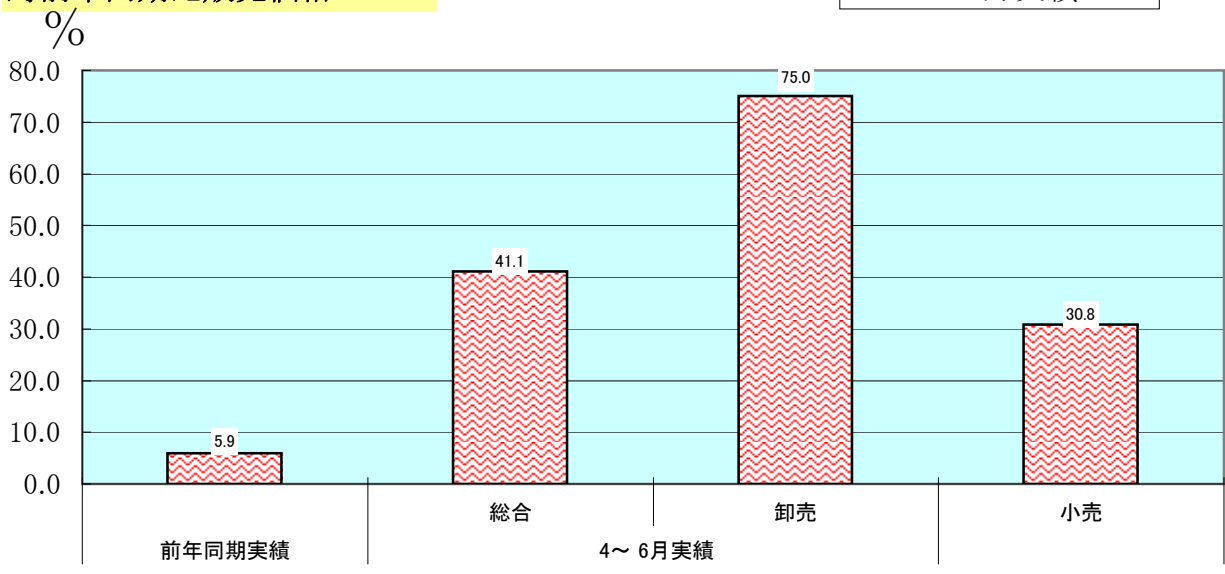
『営業地区内企業の景気動向調査』調査結果

対前年同期比販売価格	上昇	やや上昇	変わらず	やや下降	下降	4～6月実績D I
前年同期実績						5.9
4～6月実績 総合	17.6	35.3	35.3	11.8	0.0	41.1
卸売	0.0	75.0	25.0	0.0	0.0	75.0
小売	23.1	23.1	38.5	15.4	0.0	30.8

対前年同期比販売価格 4～6月



対前年同期比販売価格 D I

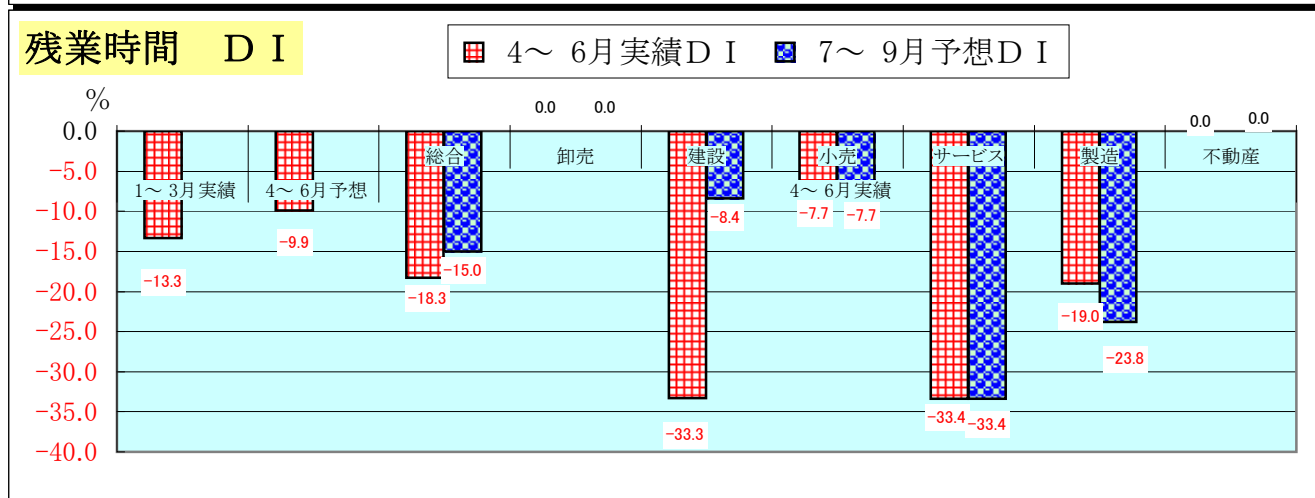
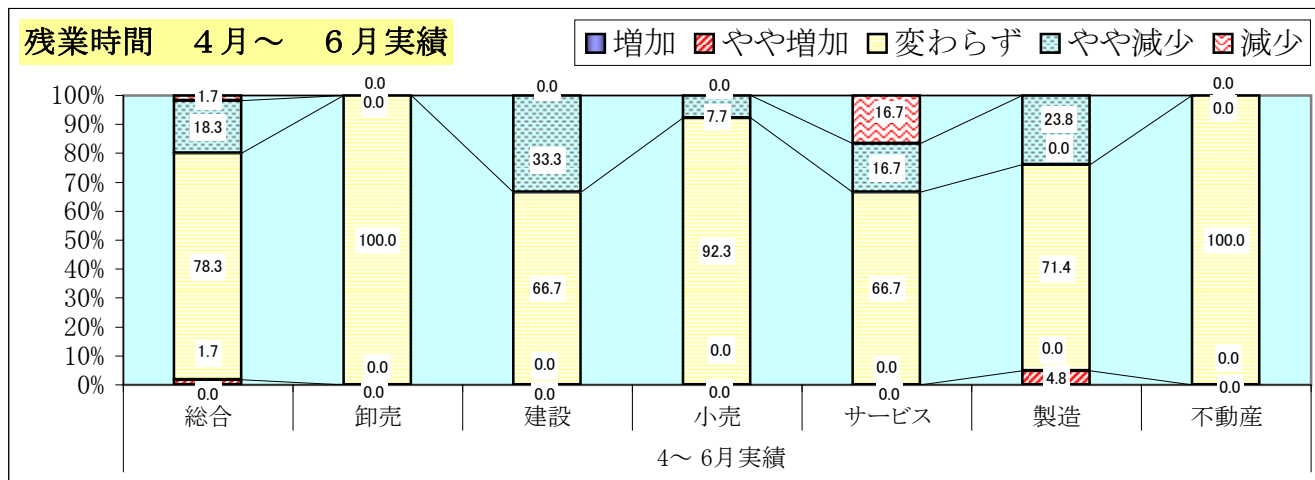


- 販売価格（卸売・小売のみ）については「上昇」「やや上昇」と回答している企業が52.9%、「やや下降」「下降」と回答している企業が11.8%となり、D Iは41.1となりました。
- 今期実績は前年同期実績D I 5.9に対し35.2ポイント良化を示しました。
- 業種別では、両業種ともに上昇しております。

4. 雇用面の動き

『 (1) 残業時間

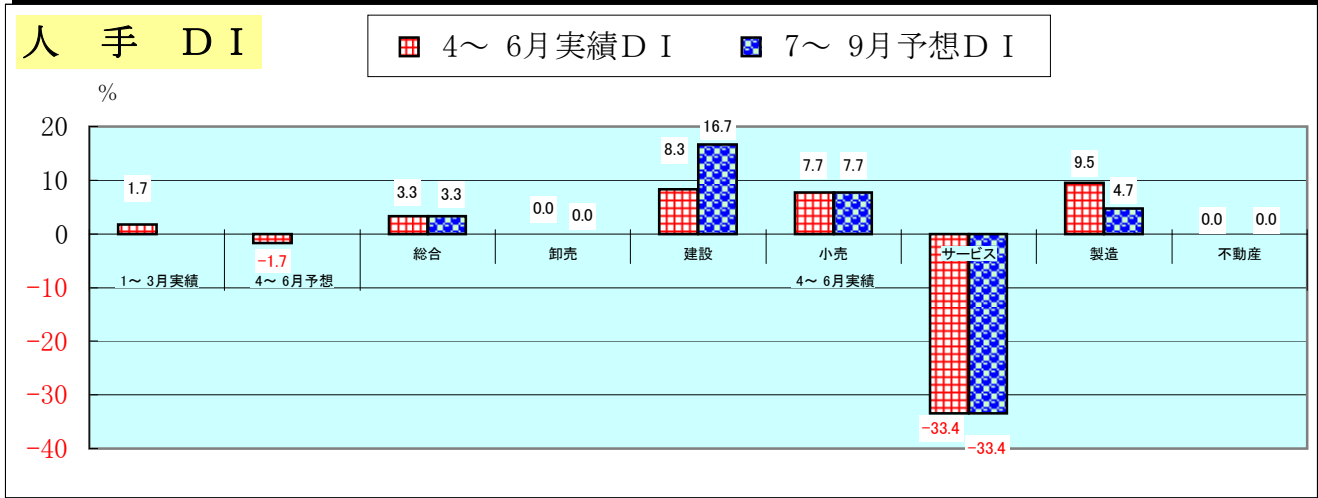
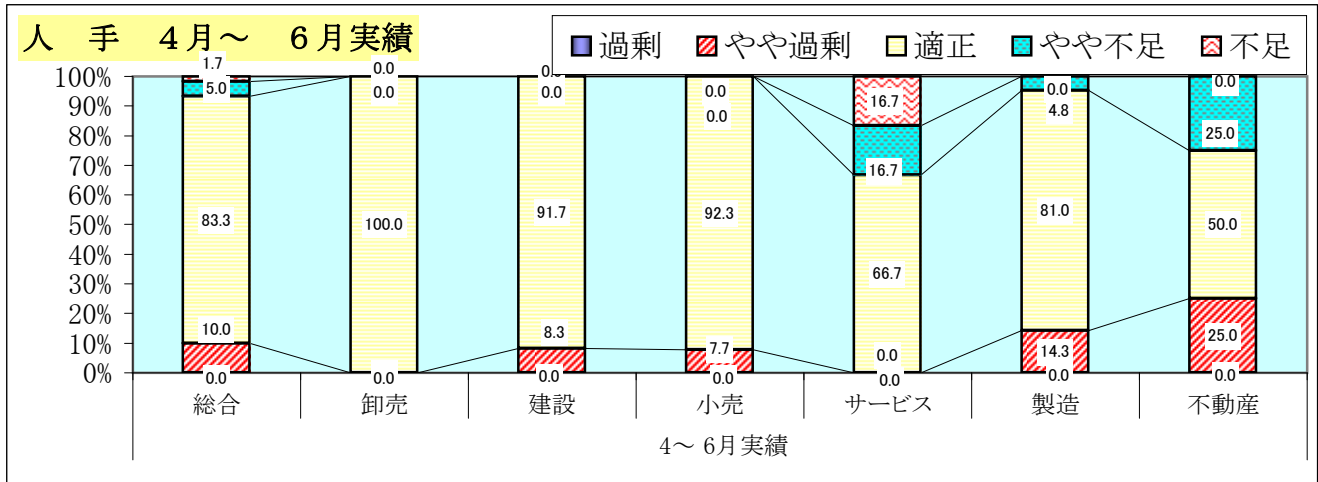
残業時間	増加	やや増加	変わらず	やや減少	減少	4～6月実績D I	7～9月予想D I
1～3月実績						-13.3	
4～6月予想						-9.9	
4～6月実績 総合	0.0	1.7	78.3	18.3	1.7	-18.3	-15.0
卸売	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
建設	0.0	0.0	66.7	33.3	0.0	-33.3	-8.4
小売	0.0	0.0	92.3	7.7	0.0	-7.7	-7.7
サービス	0.0	0.0	66.7	16.7	16.7	-33.4	-33.4
製造	0.0	4.8	71.4	23.8	0.0	-19.0	-23.8
不動産	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0



- 残業時間については、「増加」「やや増加」と回答している企業が1.7%、「やや減少」「減少」と回答している企業が20.0%となりD Iは▲18.3となりました。
- 今期実績は前期実績D I ▲13.3から 5.0ポイント下降し、前回調査における今期の予想D I ▲9.9よりも8.4ポイント下降しました。
- 業種別では、卸売・不動産業を除き減少傾向を示しました。
- 7～9月期の予想D Iは▲15.0で、4～6月期実績より3.3ポイント上昇を予想しています。

『 (2) 人手

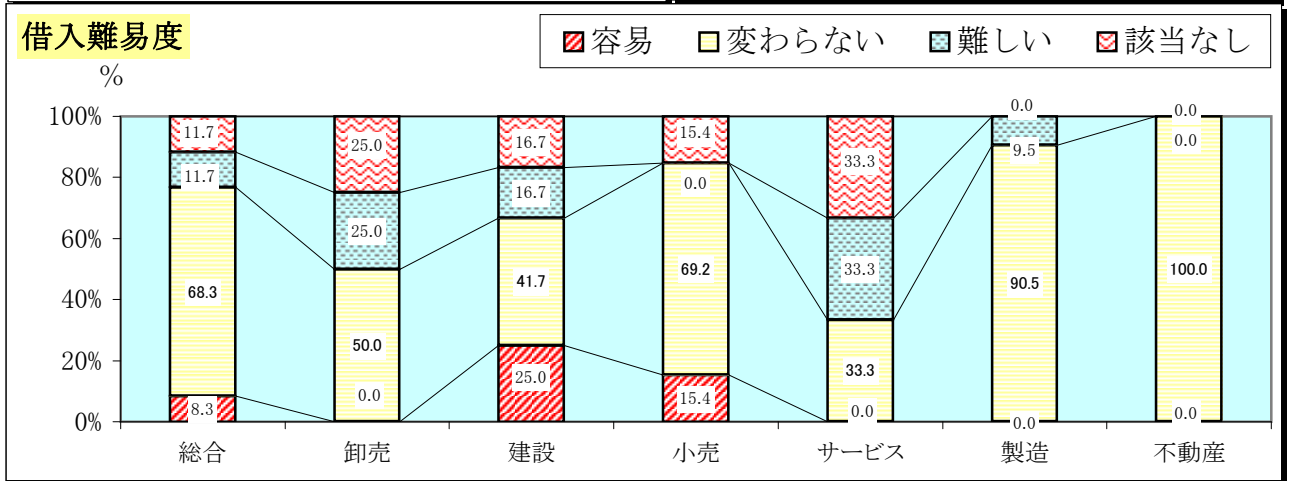
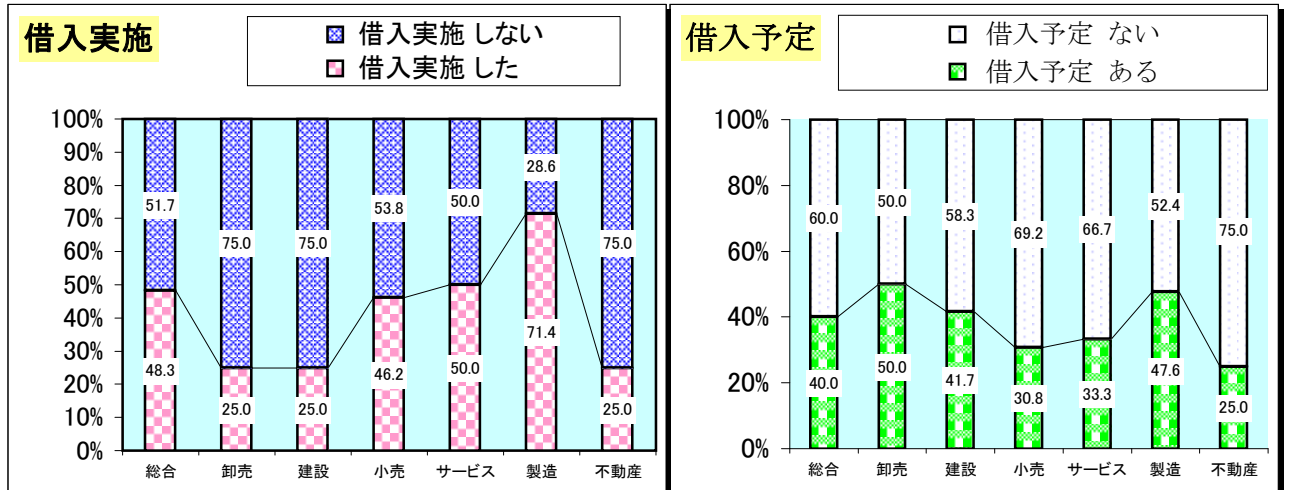
人 手	過剰	やや過剰	適正	やや不足	不足	4～6月実績D I	7～9月予想D I
1～3月実績						1.7	
4～6月予想						-1.7	
4～6月実績 総合	0.0	10.0	83.3	5.0	1.7	3.3	3.3
卸売	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
建設	0.0	8.3	91.7	0.0	0.0	8.3	16.7
小売	0.0	7.7	92.3	0.0	0.0	7.7	7.7
サービス	0.0	0.0	66.7	16.7	16.7	-33.4	-33.4
製造	0.0	14.3	81.0	4.8	0.0	9.5	4.7
不動産	0.0	25.0	50.0	25.0	0.0	0.0	0.0



- 人手の過不足については、「過剰」「やや過剰」と回答している企業が10.0%、「やや不足」「不足」と回答している企業が6.7%となり、D Iは3.3となりました。
- 今期実績は前期実績D I 1.7から 1.6ポイント上昇し、前回調査における今期の予想D I ▲1.7よりも5.0ポイント上昇を示しました。
- 業種別では、サービス業で不足を示したものの、建設・小売・製造業では過剰となっています。
- 7～9月期予想D Iは3.3で、4～6月期の実績D Iと同数値を予想しています。

5. 借入金の動き

借入の実施	借入実施		借入予定		借入難易度			
	した	しない	ある	ない	容易	変わらない	難しい	該当なし
総合	48.3	51.7	40.0	60.0	8.3	68.3	11.7	11.7
卸売	25.0	75.0	50.0	50.0	0.0	50.0	25.0	25.0
建設	25.0	75.0	41.7	58.3	25.0	41.7	16.7	16.7
小売	46.2	53.8	30.8	69.2	15.4	69.2	0.0	15.4
サービス	50.0	50.0	33.3	66.7	0.0	33.3	33.3	33.3
製造	71.4	28.6	47.6	52.4	0.0	90.5	9.5	0.0
不動産	25.0	75.0	25.0	75.0	0.0	100.0	0.0	0.0

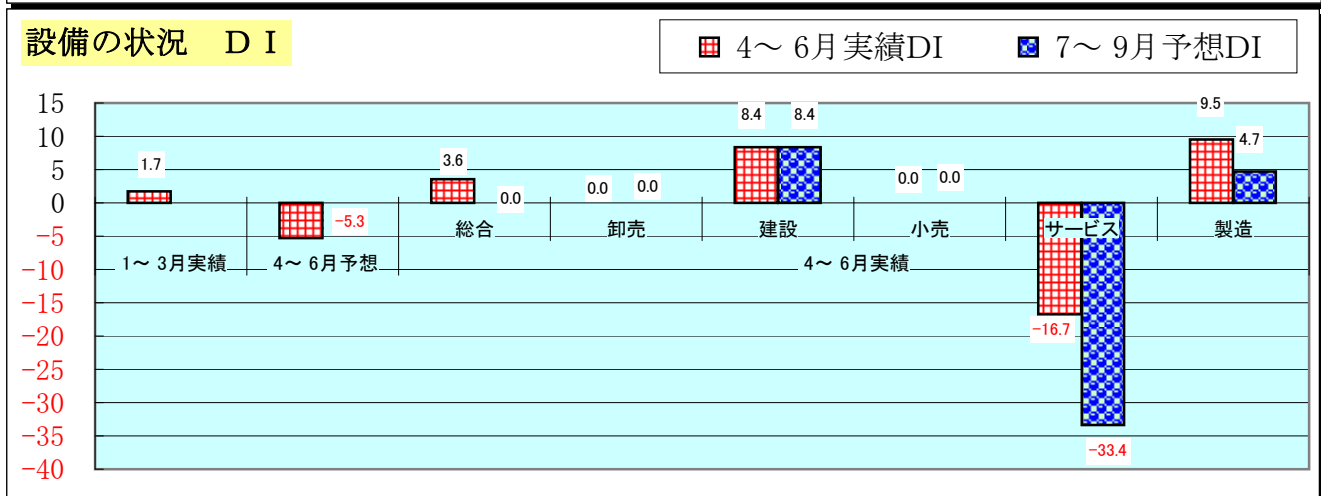
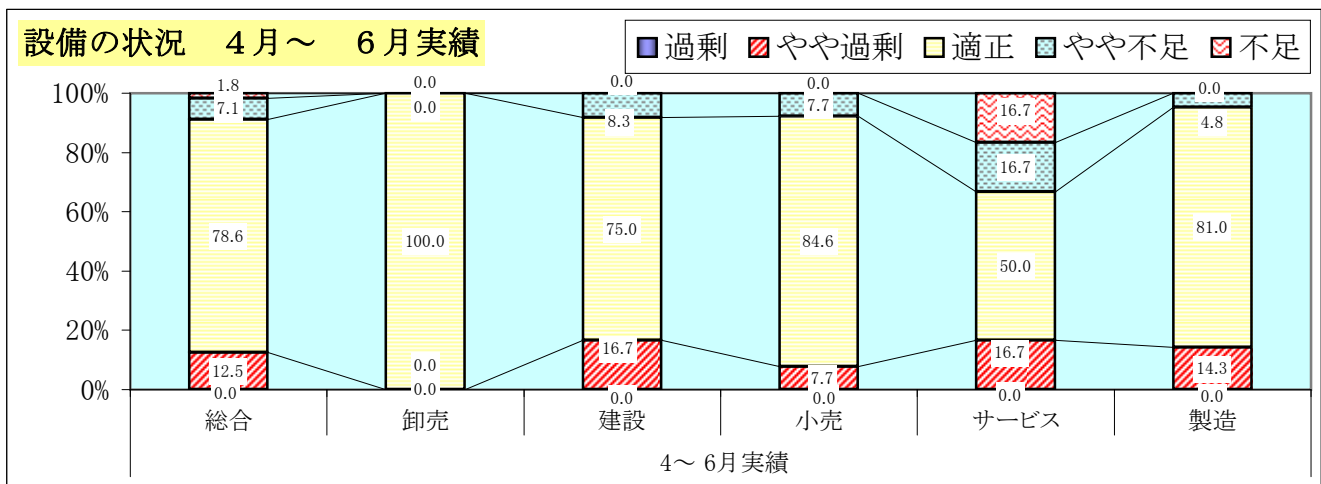


- 今期中に借入を「実施した」企業は全体の48.3%であり、その内、製造・小売・サービス業は40%以上で借入を実施しています。
前期の調査での借入実施率45.0%に対して、今期の借入実施企業の割合はこれより3.3ポイント上昇しています。
- 今後の借入予定では、40.0%の企業が「予定あり」と回答しています。
業種別では、卸売業が50.0%、製造業が47.6%、建設業41.7%と高率となっています。
- 民間金融機関からの借入難易度について見ると、「変わらない」と回答した企業が68.3%（前回60.0%）、以下「難しい」は11.7%（前回16.7%）、「容易」は8.3%（前回6.7%）となっております。

6. 設備投資の動き

(1) 設備状況

設備の動き	過剰	やや過剰	適正	やや不足	不足	4～6月実績D I	7～9月予想D I
1～3月実績						1.7	
4～6月予想						-5.3	
4～6月実績総合	0.0	12.5	78.6	7.1	1.8	3.6	0.0
卸売	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
建設	0.0	16.7	75.0	8.3	0.0	8.4	8.4
小売	0.0	7.7	84.6	7.7	0.0	0.0	0.0
サービス	0.0	16.7	50.0	16.7	16.7	-16.7	-33.4
製造	0.0	14.3	81.0	4.8	0.0	9.5	4.7



- 設備の状況(不動産業を除く)について、「不足」「やや不足」と回答している企業が8.9%、「過剰」「やや過剰」と回答している企業が12.5%となり、今期D Iは3.6となりました。
- 今期実績は、前期実績D I 1.7に対し1.9ポイント上昇し、前回調査における今期の予想D I ▲5.3よりも8.9ポイント上昇しました。
- 業種別では、建設・製造業が過剰傾向を示しました。
- 7～9月期予想D Iは0.0で、3.6ポイントの下降を予想しています。

(2) 設備投資の実施と予定状況

(複数回答)

設備投資の実施内容	土地建物	機械新增設	機械更改	事務機器	車両	その他	実施しない
4月～6月 (件数) 総合	6	4	5	1	2	0	44
卸売	0	0	0	0	0	0	4
建設	2	1	1	0	0	0	10
小売	2	1	1	1	1	0	9
サービス	1	0	0	0	0	0	5
製造	1	2	3	0	1	0	16

設備投資の予定内容	土地建物	機械新增設	機械更改	事務機器	車両	その他	実施しない
7月～9月 (件数) 総合	1	3	2	1	3	0	50
卸売	0	1	0	0	0	0	3
建設	0	0	0	0	0	0	12
小売	0	1	2	1	2	0	10
サービス	1	0	0	0	0	0	5
製造	0	1	0	0	1	0	20

- 設備投資(不動産業除く)の実施状況は、「実施した」企業が延べ18件(全体の30%)で前期の4件を14件上回りました。

業種別内訳では製造業21社中延べ7件、建設業は12社中延べ4件、小売業13社中延べ6件、サービス業6社中1件が実施しました。

実施した設備内容は「土地建物」が6件、「機械更改」が5件、「機械新增設」が4件、「車両」が2件、「事務機器」が1件となっています。

- 来期の設備投資の予定を見ると、「予定あり」と回答した企業は延べ10件(全体の16%)で、今期の18件を8件下回ります。

業種別内訳では小売業が6件、製造業が2件、卸売、サービス業が各1件予定されています。

設備投資計画の内容を見ると「車両」3件、「機械新增設」3件、「機械更改」2件、「土地・建物」、「事務機器」が各1件を予定しています。

経営上の問題点（項目別構成比「集計」）
（業種別度数）

（複数回答）

集計項目	卸売		建設		小売		サービス		製造		不動産		度数合計		構成比	
	前期	今期	前期	今期	前期	今期	前期	今期	前期	今期	前期	今期	前期	今期	前期	今期
売上の停滞・減少	4	4	12	12	3	4	3	4	9	12	0	2	31	38	20.8	24.7
同業者間の競争激化	0	0	9	7	1	2	2	1	9	10	2	1	23	21	15.4	13.6
利幅の縮小	2	0	8	7	7	6	1	1	8	10	3	3	29	27	19.5	17.5
人件費の増加	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	1	0	3	0	2.0	0.0
工場・機械（店舗設備）の狭小・老朽化	0	0	0	0	0	1	5	3	1	1	0	0	6	5	4.0	3.2
人件費以外の経費の増加	0	1	0	0	1	1	1	0	1	1	0	0	3	3	2.0	1.9
大手企業（大型店）との競争激化	1	0	2	0	3	1	1	0	1	1	0	0	8	2	5.4	1.3
合理化の不足	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	1	0.7	0.6
天候の不順	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0.0	0.6
代金回収の悪化	2	1	0	0	3	3	0	0	0	1	0	0	5	5	3.4	3.2
原材料高・材料価格の上昇	0	0	1	6	0	0	2	4	2	6	0	0	5	16	3.4	10.4
地場産業の衰退	0	0	2	1	1	0	1	1	1	2	0	0	5	4	3.4	2.6
集客力の低下	0	0	0	0	2	2	0	0	0	0	0	0	2	2	1.3	1.3
駐車場・資材確保難	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	1	1	0.7	0.6
為替レートの変動	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0.0	0.6
販売商品の不足・商品物件の不足	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	1	0.7	0.6
販売先（納入先）からの値下げ要請	0	0	0	0	1	1	0	0	1	2	0	0	2	3	1.3	1.9
人手不足	0	0	0	0	0	0	1	0	1	2	0	1	2	3	1.3	1.9
商圏人口の減少	0	0	0	0	3	4	2	2	0	0	0	0	5	6	3.4	3.9
取引先の減少	0	0	0	0	2	1	0	0	0	0	0	0	2	1	1.3	0.6
生産能力の不足・技術力の不足	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	2	0	1.3	0.0
輸入製品（商品）との競争激化	1	0	0	0	0	0	0	0	3	1	0	0	4	1	2.7	0.6
問題なし	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	1	0.7	0.6
地価の高騰	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0
流通経路競争の激化	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0
大手企業・工場の縮小・撤退	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0
親企業による選別の強化	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0
小口注文・多頻度配送の激化	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0
商品物件の高騰	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0
取扱商品（業務）の陳腐化	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0.0	0.6
仕入先からの値上り要請	1	2	0	0	3	4	0	0	4	3	0	0	8	9	5.4	5.8
下請けの確保難	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0.0	0.6
合計	11	9	35	34	32	31	19	17	44	55	8	8	149	154	100.0	100.0

○ 各企業が経営上の問題点として挙げている項目を見ていくと

第1位～「売上の停滞・減少」 38件
第2位～「利幅の縮小」 27件
第3位～「同業者間の競争激化」 21件

前期	
第1位～「売上の停滞・減少」	31件
第2位～「利幅の縮小」	29件
第3位～「同業者間の競争激化」	23件

上位3位までは前期と同様となっています。

○ 業種別の上位項目をみると下記の通りとなっています。

単位：件

	第1位	第2位	第3位
製造業	売上の停滞・減少 12	同業者間の競争激化 利幅の縮小 10	原材料高・材料価格の上昇 6
小売業	利幅の縮小 6	売上停滞・減少 商圏人口の減少 仕入先からの値上り要請 4	代金回収の悪化 3
建設業	売上の停滞・減少 12	同業者間の競争激化 利幅の縮小 7	原材料高・材料価格の上昇 6
サービス業	売上の停滞・減少 原材料高・材料価格の上昇 4	工場・機械（店舗設備）の狭小・老朽化 3	商圏人口の減少 2

当面の重点経営施策（項目別構成比「集計」）

（複数回答）

（業種別度数）

集計項目	卸売		建設		小売		サービス		製造		不動産		度数合計		構成比	
	前期	今期	前期	今期	前期	今期	前期	今期	前期	今期	前期	今期	前期	今期	前期	今期
経費を節減する	2	2	9	12	9	8	2	3	13	14	1	1	36	40	25.0	27.8
販路を広げる	2	2	8	9	0	0	2	4	14	16	2	2	28	33	19.4	22.9
情報力を強化する	2	3	7	6	0	0	0	0	10	8	3	2	22	19	15.3	13.2
人材を確保する	0	0	0	0	1	0	2	1	3	4	1	0	7	5	4.9	3.5
技術力を強化（高める）	0	0	4	2	0	0	0	0	0	0	0	0	4	2	2.8	1.4
流通経路の見直しをする	0	0	1	0	0	0	0	0	5	5	0	0	6	5	4.2	3.5
機械化を推進する	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	1	1	0.7	0.7
パート化を図る	0	0	0	0	2	3	1	0	0	0	0	0	3	3	2.1	2.1
新商品・技術の開発・新しい工法の導入	0	0	1	0	0	0	1	1	0	1	0	0	2	2	1.4	1.4
宣伝・広告を強化する	0	0	0	0	0	0	2	1	2	1	0	1	4	3	2.8	2.1
品揃えを充実（改善）する	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0
新しい事業を始める	0	0	0	0	2	1	3	3	0	0	3	2	8	6	5.6	4.2
仕入先を開拓・選別する	0	0	0	0	4	4	0	0	0	0	0	0	4	4	2.8	2.8
その他	0	0	0	1	1	1	0	0	0	0	0	0	1	2	0.7	1.4
売れ筋商品を取扱う	0	0	0	0	2	3	0	0	0	0	0	0	2	3	1.4	2.1
特になし	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	1	1	0.7	0.7
店舗・設備を改装する	0	0	0	0	0	1	3	3	0	0	0	0	3	4	2.1	2.8
工場・機械を増設・移転する	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	1	1	0.7	0.7
不動産の有効活動を図る	0	0	1	0	1	1	0	0	0	0	0	0	2	1	1.4	0.7
輸入品の取扱を増やす	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0
取引先を支援する	1	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	2	1	1.4	0.7
商店街事業を活性化させる	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	1	1	0.7	0.7
営業時間を延長する	0	0	0	0	4	4	0	0	0	0	0	0	4	4	2.8	2.8
提携先を見つける	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	2	0.0	1.4
不採算部門を整理・縮小する	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0
労働条件を改善する	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1	1.4	0.7
教育訓練を強化する	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0
合計	9	9	31	30	28	29	16	17	50	51	10	8	144	144	100.0	100.0

○ 経営上の問題克服のために、企業経営者が講じている重点経営施策としては

第1位～ 「経費を節減する」 40 件
 第2位～ 「販路を広げる」 33 件
 第3位～ 「情報力を強化する」 19 件

前期		
第1位～	「経費を節減する」	36 件
第2位～	「販路を広げる」	28 件
第3位～	「情報力を強化する」	22 件

以下、上位 3位までが前期と同様となっています。

○ 業種別の上位項目をみると下記の通りとなっています。

単位：件

	第 1 位	第 2 位
製 造 業	販路を広げる 16	経費を節減する 14
建 設 業	経費を節減する 12	販路を広げる 9
小 売 業	経費を節減する 8	仕入先を開拓・選別する 営業時間を延長する 4
サービス業	販路を広げる 4	経費を節減する 新しい事業を始める 店舗・設備を改装する 3

特別調査

「正規社員の採用状況等について」

問 1 ここ3年程度の貴社の新卒採用実績について、1～5の中から最も当てはまるものを1つ選択してください。また、貴社の新卒採用環境について、6～9の中から最も当てはまるものを1つ選択してください。

①採用実績

②採用環境

	1. 学歴に関係なく採用した	2. 主に中学・高校卒の学生を採用した	3. 主に専門学校・高専卒の学生を採用した	4. 主に短大・大学(院)卒の学生を採用した	5. 新卒採用はしていない	6. 希望した人材を採用できている	7. 希望した人材ではないが人員確保の採用ができている	8. 希望した人材が集まらず採用できていない	9. 新卒採用はしない方針である
合計(構成比)	13%	7%	2%	5%	73%	13%	15%	2%	70%
合計件数	8	4	1	3	44	8	9	1	42
卸売	0	0	0	0	4	0	0	0	4
建設	0	0	0	2	10	2	1	0	9
小売	2	1	0	0	10	0	3	0	10
サービス	1	2	0	0	3	0	3	0	3
製造	4	1	1	1	14	6	1	1	13
不動産	1	0	0	0	3	0	1	0	3

上記①の質問では、「新卒採用はしていない」が73%と大半を占めており、②の質問に対しても、「新卒採用はしない方針である」が70%と最も多く、新卒雇用の厳しさが窺われます。

問 2 ここ3年程度の貴社の中途採用実績について、1～4の中から最も当てはまるものを1つ選択してください。また、貴社の中途採用環境について、5～8の中から最も当てはまるものを1つ選択してください。

①採用実績

②採用環境

	1. 経験に関係なく採用した	2. 主に経験者を採用した	3. 主に未経験者を採用した	4. 中途採用はしていない	5. 希望した人材を採用できている	6. 希望した人材ではないが人員確保の採用ができている	7. 希望した人材が集まらず採用できていない	8. 中途採用はしない方針である
合計(構成比)	20%	18%	0%	62%	15%	23%	2%	60%
総合	12	11	0	37	9	14	1	36
卸売	1	1	0	2	1	1	0	2
建設	0	4	0	8	3	1	0	8
小売	2	1	0	10	1	3	0	9
サービス	3	0	0	3	0	3	0	3
製造	5	5	0	11	4	5	1	11
不動産	1	0	0	3	0	1	0	3

上記①の質問では、「中途採用はしていない」が62%と大半を占めており、②の質問に対しても、「中途採用はしない方針である」が60%と最も多く、中途雇用も厳しさが窺われます。

問 3 ここ3年程度の貴社の人手の過不足感について1～9の中から最も当てはまるものを1つ選択してください。

	1. 現場作業関係で人手が不足	2. 営業・販売関係で人手が不足	3. 経理・財務・管理関係で人手が不足	4. その他の職種で人手が不足	5. 人員は適正	6. 現場作業関係で人手が過剰	7. 営業・販売関係で人手が過剰	8. 経理・財務・管理関係で人手が過剰	9. その他の職種で人手が過剰
合計(構成比)	15%	17%	2%	0%	55%	8%	3%	0%	0%
総合	9	10	1	0	33	5	2	0	0
卸売	0	1	0	0	3	0	0	0	0
建設	2	0	0	0	5	5	0	0	0
小売	0	4	0	0	8	0	1	0	0
サービス	3	0	0	0	3	0	0	0	0
製造	4	2	1	0	13	0	1	0	0
不動産	0	3	0	0	1	0	0	0	0

上記の質問に対しては、「人員は適正」55%の回答が最も多く、次に、「営業・販売関係で人手が不足」17%、「現場作業関係で人手が不足」15%と続いています。

問 4 貴社の採用について、課題と考えていることを1～0の中から当てはまるものを3つ以内で選択してください。

	1. 知名度の向上	2. 業務の魅力向上	3. 職場環境の改善	4. 給与面の待遇改善	5. 福利厚生面の待遇改善	6. 採用ノウハウの向上	7. 人材育成	8. 採用のタイミング	9. 特にない	10. その他
合計(構成比)	4%	14%	9%	16%	11%	1%	18%	1%	26%	0%
総合	4	14	9	16	11	1	17	1	25	0
卸売	1	0	1	1	0	0	1	0	2	0
建設	0	1	1	3	2	0	3	1	7	0
小売	1	2	1	4	1	0	5	0	4	0
サービス	1	2	3	3	2	0	2	0	1	0
製造	0	6	3	4	5	1	4	0	11	0
不動産	1	3	0	1	1	0	2	0	0	0

上記の質問に対しては「特にない」の回答が26%と最も多く、「人材育成」18%、「給与面の待遇改善」16%と続いています。

問 5 貴社の人材面における今後の対応方針について、1～0の中から当てはまるものを3つ以内で選択してください。

	1. 新卒採用を増やす	2. 中途採用を増やす	3. 外国人の雇用を増やす	4. 非正規社員(パート・アルバイト・派遣等)を増やす	5. 業務の一部を外部に委託する(アウトソーシング)	6. 省力化・機械化を進める	7. 採用を抑制する	8. 人員を削減する	9. 特に考えていない	10. その他
合計(構成比)	4%	3%	3%	14%	5%	7%	19%	13%	31%	1%
総合	3	2	2	10	4	5	14	9	22	1
卸売	0	0	0	1	0	1	2	0	2	0
建設	0	0	0	3	2	2	3	1	3	1
小売	1	0	0	2	1	0	3	2	4	0
サービス	1	2	0	1	0	0	0	2	1	0
製造	0	0	2	3	1	2	5	3	10	0
不動産	1	0	0	0	0	0	1	1	2	0

上記の質問に対しては、「特に考えていない」が31%、次いで「採用を抑制する」19%、「非正規社員(パート・アルバイト・派遣等)を増やす」14%と続いており、積極的な雇用姿勢は窺われない。